

放射線治療（前立腺）について パンフレット



南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院

放射線治療センター



～放射線治療の予定表～

① 診察

② 治療計画用CT検査

🕒 日程：___月___日 ___時___分

📍 場所：中央棟2階 放射線科

③ MRI検査

🕒 日程：___月___日 ___時___分

📍 場所：___棟1階 放射線科

④ 放射線治療 開始

📍 場所：B棟地下1階 放射線治療センター

放射線治療期間中は

B棟1階の受付カウンターで受付後、
ファイルを受け取りましたら**地下1階**に降りてきてください

治療日程

月 日から始まります。

治療時間（固定）

午前

午後

時

分

※機械のトラブルや前の患者さまの治療により、予約時間が多少ずれることがありますので予めご了承ください。

治療期間

毎週

月

火

水

木

金

総回数

回

※経過により多少前後します。

治療終了日は

月

日です

診察日（月 火 水 木 金）

毎週、放射線治療専門医の診察があります。

病院連絡先

総合東京病院 03-3387-5421（代表）

お電話の際は

「放射線治療を受けている〇〇です。内線8353をお願いします」と伝えてください。

放射線治療を受ける前のお願い

■前処置について

前立腺は、膀胱と直腸の間に挟まれています。膀胱内の尿量、直腸内のガスや便によって体内での位置が大きく変化します。再現性の良い位置にするために、前処置を行っています。

前処置として、一つ目に治療計画CT検査を行う前日と放射線治療を行う前日に便をすっきりさせるために下剤を服用します。

そして二つ目に治療計CT検査と放射線治療の当日に、予約時間の60分前に一度排尿をして、膀胱内を空っぽにします。そこからお水を飲み、膀胱に尿を溜めます。

Q. ガスや便があったり、尿量が足りない場合は？

A 治療計画用CT検査や照射直前にCTを撮影し画像を確認しています。膀胱内の尿量が不十分だったり、直腸にガスや便がある場合は、一度中断をしてお手洗いに行ってください。

■ お体のマーキングについて

放射線治療を受ける前に、治療計画CTを撮影します。その際に、**赤い印**をお体に書きます。

放射線治療が始まりますと、次に**黒い印**を書きます。

放射線治療では、とても大切になりますのでなるべく消えないようにお願いします。

Q. お風呂は入っていいの？ボディソープは使ってもいいの？

A お風呂はいつも通り入って大丈夫です。ボディソープも使用して大丈夫です。

ただ、ゴシゴシと洗うと消えてしまうので、赤い線もしくは黒い線があるところは、手で優しく洗ってください。

Q. お休み中に赤い線や黒い線が消えた時はどうすればいいの？

A 赤い線もしくは黒い線が消えそうだったり、消えた場合は**ご自身では書かないように**お願いします。

わたしたちスタッフが新しく書きますので、そのままの状態ですらしてください

前処置（下剤、蓄尿の指示について）

【治療計画CT・放射線治療前日の夜】

夕食後、処方された下剤を決められた量を服用してください。

【治療計画CT撮影日】

①CT予約時間の**60分前**にお手洗いへ行ってください。

膀胱の中身を空にします。
便も出そうならしっかりと出してください。

②お手洗い後、お水を**350-500mL**飲んでください。

膀胱に尿を溜めてください。

③検査の予約時間まで尿は我慢してください。

【放射線治療日】

①予約時間の**60分前**にお手洗いへ行ってください。

膀胱の中身を空にします。
便も出そうならしっかりと出してください。

②お手洗い後、お水を**350-500mL**飲んでください。

膀胱に尿を溜めてください。

③治療の予約時間まで尿は我慢してください。

放射線治療による主な副作用

放射線治療を始めていくにつれて、以下のような症状が現れることがあります。症状の出方には個人差があります。

膀胱	トイレが近くなる（頻尿）、排尿時痛、尿閉
直腸	下痢、排便の回数が増加

放射線治療が終わると、個人差はありますが少しずつ症状は落ち着いていきます。

放射線治療が終わってから約半年～1年後に、ごく稀に以下のような症状が出ることもあります。

心配ないですが、症状がでたときは主治医に相談してください。

膀胱	血尿（膀胱出血）
直腸	血便（直腸出血）

■尿閉について

放射線治療中に急に尿が出なくなったときは、診ていただいている泌尿器科の病院へお電話をしてください。

治療中の日常生活について

■治療期間中の過ごし方

普段通りに過ごして頂いて大丈夫です。

運動はなるべく無理のない程度でお願いします。

■休息はしっかりと

治療期間中、慣れない環境や通院などで体が疲れやすくなります。無理せず十分な休息や睡眠をとるようにしましょう。

■お食事について

放射線治療中は、直腸にガスが溜まらないように食物繊維の多い食事や炭酸飲料はなるべく控えてください。

■喫煙、飲酒について

放射線治療中の喫煙・飲酒についてはお勧めしません。

飲酒に関して治療後再開するかどうかは医師と相談してください。

気になることやご不明な点がありましたら、医師もしくはスタッフに気軽にお聞き下さい。

メモ